

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月2日から2004年5月8日の週

目次

週間ハイライト

国際	2
韓国	2
中国	3
シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア	3
香港	4
米国 / カナダ	4
欧州	6

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現もいたしません。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月2日から2004年5月8日の週

週間ハイライト

国際

ハードウェア

- 日本を除くアジア太平洋地域の第一四半期パソコン売上は前年同期比で16%増加。ヒューレット・パッカードがレノボを上回り首位。インドでの売上増の伸びが著しく、中国も地域平均を上回った。

IT

- アジア太平洋地域のインターネット・バーチャル・プライベート・ネットワークス(VPN)市場は2009年に52億米ドルになる見込み。昨年の17億米ドルから今年は20億米ドル市場となる見込み。

モバイル/無線通信

- NTTドコモがハチソン・ワンポアの英国での3G(第三世代)携帯電話事業の20%株式を売却かとの観測が再燃。ドコモはiモード・サービス拡大のため2000年に株式を22億米ドルで購入した。

韓国

ハードウェア

- サムスン電子は第一四半期にコンピューター・モニターの市場占有率でLGフィリップスを追い抜く。LGフィリップスは長年首位の座にいた。

IT

- 半導体の高価格のため4月のIT製品輸出額は59億米ドルに達する。前年同月比42.3%増だが、前月の63億米ドルは下回った。輸入は34億米ドルで前年同月比21%増。

インターネット

- オンライン・ショッピング・モールの成長率は今年50%以上と見込まれる。またイー・ベイの韓国子会社であるインターネット・オークションの第一四半期純利益は530万米ドルだった。

メディア、娯楽、ゲーム

- レコード業界がLGテレコムのMP3プレーヤー付携帯電話販売差し止めを請求しオンライン音楽に

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月2日から2004年5月8日の週

についてレコード業界と携帯電話業界の軋轢が深まる。即刻販売中止を求めている。

- **ロッテはオンライン・ゲーム企業と先月合弁事業を組成。**相手先はオンライン・ゲーム国内最大手のNHN。ロッテのチョコレートがNHNのバスケットボール・ゲームに登場する。

半導体

- **半導体製造業者は黒字続きだが今後の見通しは不透明。**IT業界の輸出金額はこの3月に63億米ドルを記録し前年同月比で50%近い上昇だった。輸入金額は37億米ドルに達した。
- **ハイニクス半導体は5大半導体製造業者の中で、第一四半期にDRAM売上高で最大の伸びを示す。**DRAM業界の売上高は56億米ドル。ハイニクスの売上高増加率は11.4%で際立って多い。

通信

- **LGテレコムの第一四半期決算は2160万米ドルの赤字となった。**前年同期は1520万米ドルの黒字だった。売上高は加入数増加で4億4220万米ドルから48%上昇して6億5540万米ドルとなった。

中国

モバイル/無線通信

- **ジーメンスは携帯電話開発及び販売で中国の製造業のニンポー・バードと合弁事業を組成。**ジーメンスは世界第四位。ニンポーは中国に3万の販売店網を保有する。

通信

- **上場している中国の電話会社3社は国営親会社の主要資産を引き継ぎ成長。**チャイナ・モバイル、チャイナ・テレコム、チャイナ・ユニコムの3社でいずれもニューヨークと香港に上場している。

シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア

通信

- **シンガポール・テレコムの3月期決算は純利益が前年比で4倍以上の26億米ドル。**周辺事業売却での手取金等を原資に、減資を含み手元流動性の90%にあたる24億米ドルを株主に返還する。
- **シンガポール・テレコムの3月末迄の第四四半期決算はベルガコムの株式売却等で利益が前年同期比で6倍以上となり12億米ドル。**発行済株式数の7.1%にあたる自社株買戻しも実行する。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月2日から2004年5月8日の週

- シンガポール・テレコムの3月末の携帯電話利用者数は前年比で37%増加し4730万。タイ、インド、インドネシア、フィリピンの関連会社の加入数は年率にして第一四半期に42%増加した。

香港

モバイル/無線通信

- リカシンは3G業務への資金投入のためオンライン旅行代理店であるプライスライン・ドット・コム(PDC)の株式を2億5000万米ドルで売却する可能性あり。PDCはNASDAQ上場。
- ハチソン・ワンポアは韓国のLG電子と携帯電話での合弁を発表する見込みで3G用携帯電話10億米ドルの発注になる可能性がある。第二四半期中に契約締結の見込み。

通信

- PCCWの英国無線ブロードバンド部門は試供後8月に全国展開する予定。チームズ平野の6地域30万世帯を対象にサービスを試供する。毎秒515キロビットと1メガビットの2種類のサービス。

米国/カナダ

IT

- サン・マイクロシステムズは消費財の追跡調査と店舗での在庫管理改善用にラジオ・タグを試験するためダラス地域に施設を開設。バー・コードの代わりになる。ウォールマートが主導。

インターネット

- スポーツ・ニュース等の独占的使用でマイクロソフトとフォックス・スポーツが提携し、マイクロソフトはMSNの広告収入を増大させる計画。7月からサービス開始予定。2004年のNFLを含む。
- ゴーグルは27億米ドルの新規公開に主幹事からゴールドマン・サックスを外す。手数料収入は1億米ドルに達すると見られていた。検索エンジンへの一大投資家と連絡をとったのが大きな原因。
- タイム・ワーナーはゴーグルの優先株取得のためアメリカ・オンライン部門が5月にワラントを行使したと発表。オンラインは740万株のシリーズD優先株取得で2200万米ドルを支払った。
- オンライン関連業務の人材需要は2004年に入り4ヶ月連続で増加。オンライン雇用の指標は3月の109から4月には125に上昇した。1月は102だった。

メディア、娯楽、ゲーム

- バイアコム傘下のMTVネットワークは今年オンライン音楽サービスを開始する予定。ミュージック

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月2日から2004年5月8日の週

クネットの楽曲を利用する。最近ソニーも独自の音楽サービスであるソニー・コネクトを発表した。

- 「ファインディング・ニモ」が好調でピクサー・アニメーション・スタジオの第一四半期決算は 2670 万米ドルの黒字。売上高は 5380 万米ドルだった。前年同期は 820 万米ドルの純利益。
- 衛星放送のエコスター・コミュニケーションズの第一四半期決算は 4290 万米ドルの赤字。前年同期は 5790 万米ドルの黒字だった。売上高は 16% 増の 16 億米ドルで加入者数は 36 万の純増。

モバイル/無線通信

- 大リーグ野球がスプリント PCS の携帯電話に登場。ハイライト・チャンネルと 1 チーム毎一つで合計 30 のオーディオ・チャンネルを提供する。2 インチ・スクリーンで毎秒 1 画像を見られる。
- シンギュラー・ワイアレスの AT&T ワイヤレス・サービスの 41 億米ドルでの買収が間近で AT&T は独自の無線通信業務を今年開始予定。AT&T は AT&T ワイヤレスのブランド名を引き継ぐ。

半導体

- インテルは次世代マイクロプロセッサー大規模工場計画を中止したと発表。他のチップ技術開発進展のため。一つのシリコンに 2 つのマイクロプロセッサーを搭載するとの同等の技術。
- 技術供与のランバスは主要チップ製造業者数社が不法に共謀し生産制限をし、価格を吊り上げ、ランバスの技術利用を制限したとして独占禁止法違反で訴える。被害額は 10 億米ドル以上。

ソフトウェア

- コンピューター・セキュリティが危機に瀕しているため、コンピューターの家庭での利用者はウイルス防止費用がかさんでいる。ウィルス防止ソフトのシマンテック等は収益が増加している。
- マイクロソフトはソフトウェアをより信頼できるものにし、使い易くする予定。ウィンドウズの安全性と信頼性を改善する。ウィンドウズは 2 億 1000 万台のコンピューターで利用されている。
- アドープ・システムズは第二四半期の利益と売上高予測を上方修正。売上高予測は 3 億 6500 万米ドルから 3 億 8500 万米ドルだったが、3 億 9000 万米ドルから 4 億 1000 万米ドルに修正した。
- マイクロソフト会長にビル・ゲイツは独占禁止法違反で連邦政府から 80 万米ドルの罰金を言い渡される。医薬品会社と廃棄物処理会社の株式購入が合併前報告義務に違反したとされたため。

通信

- クエスト・コミュニケーションズはペイ・フォン業務を長期的業務計画に入れないと決定し、ペイ・フォン業務を FSH コミュニケーションズに売却することに合意。FSH はシカゴが本拠。
- 1999 年以来ジェネラル・サービス・アドミニストレーション(米国総務省)から横領したとして、

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月2日から2004年5月8日の週

MCI は連邦政府に対して 2700 万米ドルの支払いに合意。破産法廷により承認された。

- **クエスト・コミュニケーションズは電話料金支払回避で AT&T を訴える。SBC コミュニケーションズも AT&T を訴えた。AT&T はインターネットを利用し長距離電話を市内電話に偽装したとされる。**

欧洲

IT

- **BT とヒューレット・パッカード(HP)は法人に通信及び技術投資を対象に協力。契約金額は 15 億米ドル。BT は HP の音声及びデータネットワーク等を管理する。HP は BT の IT 基盤を管理する。**

インターネット

- **テラ・ライコスの第一四半期の赤字幅は前年同期の 6620 万米ドルから 4800 万米ドルへと縮小。売上高は 17% 増加して 1 億 5930 万米ドル、費用は 5% 減の 1 億 930 万米ドルだった。**

メディア、娯楽、ゲーム

- **EU の独占禁止法委員会はオンライン音楽サービスの障害となっている 16 の独占企業に狙いを定める。この動きは i チューン音楽店舗を展開するアップル・コンピューター等に恩恵をもたらす。**
- **ビエンディ・ユニバーサルの第一四半期売上高は前年同期の 75 億米ドルから 72 億米ドルへと落ち込む。為替要因とグループ企業売却を除くと 7% の增收となる。**